



静岡県教育委員会  
教育広報紙

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

# Eジャーナルしずおか

平成31年(2019年)  
2月5日  
火曜日  
第208号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui\_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

## 静岡県教育委員会 新委員よりご挨拶

### 小野澤 宏時氏

任期：2018年12月21日から  
2019年12月20日

元ラグビー日本代表。  
中央大学卒業後、サン  
トリーに入社。その後  
プロ契約を結び、ラグ  
ビーワールドカップへ  
3大会連続で出場。  
選手引退後はラグ  
ビー日本代表のスポッ  
トコーチに就任するほか、  
現在ではサッカー清水エスパルスのアスレ  
ティックアドバイザーを務める。



### ご挨拶

集団での問題解決能力向上をテーマ  
に活動しています。スポーツだけではなく、  
人が集まればコミュニケーションが大切  
になります。話すこと、聞くことを円滑に行  
うためにも自己を認識し、他者を理解す  
ることが重要です。変化する環境から学  
習者がどのように学ぶのかをスポーツ分  
野の経験からお手伝いできればと思っ  
ています。

またラグビーW杯、オリンピック自転車  
競技が県内で行われます。スポーツと教  
育の関係性を深められるような活動も考  
えていきたいです。

※訂正のお知らせ(207号1面)

「静岡県教育委員会新委員の紹介」の記事  
内容に誤りがありました。次のとおり訂正します。

誤 任期は平成30年12月21日から4年間です。

正 任期は平成30年12月21日から1年間です。

## 夜間中学を知っていますか?

全国には義務教育未修了者が少なくとも約12.8万人いるほか、  
近年不登校児童生徒が増加しています。

このため、国では教育機会確保法等に基づき、義務教育の機  
会を実質的に保障するため、夜間中学における就学機会の提供  
を推進しています。

### 夜間中学とは?

- ・正式名称は「中学校夜間学級」と言います。
- ・日本や母国で中学校を卒業していない人、または、不登校などにより十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した人で、学び直しを希望する学齢超過者(16歳以上の人)に入学資格があります。(国籍は問いません。)
- ・教員免許を持つ公立中学校教員による授業が行われます。
- ・月曜日から金曜日の、17時頃から21時頃まで授業があります。
- ・昼間の中学校と同じ教科を勉強します。
- ・全課程修了により、中学校卒業資格が得られます。
- ・授業料、教科書代は無償です。



現在、静岡県では夜間中学設置について検討し  
ており、ニーズ調査を行っています。要望やお問  
い合わせがある方は、下記までご連絡ください。

夜間中学についての要望・お問い合わせは…  
県教育委員会義務教育課 ☎054(221)3106

### 夜間中学の設置状況は?

- ・8都府県の25市区に31校が設置されています。(平成30年度現在)
- ・平成31年度からは千葉県松戸市、埼玉県川口市に新設されます。
- ・静岡県内には、まだ夜間中学は設置されていません。



### 「夜間中学での生活(例)」 ※給食がない学校もあります。

~17:25	登校
17:25~17:30	ホームルーム
17:30~18:10	1時間目(国語)
18:15~18:55	2時間目(理科)
18:55~19:25	給食
19:30~20:10	3時間目(社会)
20:15~20:55	4時間目(国語)
20:55~21:00	ホームルーム
21:00	下校

【義務教育課】

### 夜間中学についてもっと知りたい方は…

○文部科学省ウェブサイト「夜間中学の設置推進・充実について」  
HP [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/yakan/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/yakan/index.htm)

○政府広報オンライン「暮らしに役立つ情報」  
「さまざまな事情により、中学校で勉強することができなかった人へ  
「夜間中学」を知っていますか?」  
HP <https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201601/1.html>

○政府インターネットテレビ「いまからでも、まなぼう!公立中学校の夜間学級」  
HP <https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg12820.html>



## 地域で学習支援 ~「勉強が楽しい!」と目を輝かせる子どもたち~

昨年度から始まった「しずおか寺子屋」では、地域住民や大学生等による小中学生を対象とした学習支援活動を実施しています。地域の身近な大人が学校や家庭とは違った学習空間をつくることで、子どもたちは「質問しやすい」「勉強が楽しい」と目を輝かせ、学習に取り組んでいます。運営は、地域の教員OB等が中心となり、学校と連携しながら行っています。各地の寺子屋からは、子どもたちの学習意欲の向上や学習習慣の定着、コミュニケーション能力の向上、地域の教育力向上などさまざまな効果が報告されています。



【社会教育課】

地域による  
放課後等学習支援

## しずおか 寺子屋

### しまだはつくら寺子屋

【島田市立初倉・初倉南・湯日小学校】



#### 中学生ボランティアが大活躍!

- 隔週1回の放課後に算数ドリル等を実施。地域住民、大学生、高校生、中学生が学習支援に参画。中学生ボランティアは、年間延べ200人以上の申し込みがあり、学習支援に参画する地域の人材として活躍。
- 教員OBの寺子屋コーディネーターが中心となり、小学校と密に連携。独自の寺子屋指導要領も作成し、充実した学習支援を実施。

### みしま寺子屋

【三島市立徳倉小学校・北上中学校】



- 週1回の放課後に、小学生は算数ドリル等、中学生はコース別に自主学習に取り組む。多くの大学生等支援員が参画し、個別指導を実現。
- 中学生は大学生等支援員と語り、将来への目標を持って学習に取り組む。大学生等身近な大人は憧れの存在~将来を描き学習へ~

#### 参加児童・支援員の「声」!

- ・算数が得意になった。授業でいっぱい手を挙げられるようになって良かった。(小3)
- ・まちがいは宝ものだと気がついた。(小3)
- ・大学生は年齢が近く質問しやすかった。(中)
- ・子ども一人一人の立場に立って「一緒に考える、学ぶ」ということを実践できる良い機会。(大学生) (アンケートより)

しずおか寺子屋 検索

### 南の丘寺子屋

【袋井市立袋井南中学校】



センパイ先生や友達先生  
~互いに教え合う共育~

- 隔週1回の放課後に各自が自主学習に取り組む。異学年が同じ場所で学習し、参加生徒同士で教え合う姿も。
- 電子辞書やタブレットによる学習、英会話や数学の特別講座も開催。

実践NOTE 413

# 「スピードと誠意と愛情」 のあふれる生徒指導

清水町立清水中学校 教諭(生徒指導主事) 下山 貴弘



学級活動中の筆者

## 「生徒が主役」となる場の充実

生徒主導の活動の充実によって、生徒は自己肯定感を育みます。



カワセミプロジェクトの様子

## 信頼の基盤づくり

4月の全校集会で、生徒・職員とで4つのことを確認します。

①「生徒が主役」であることを常に意識した教育活動を行う。

②納得するまで語り合い、理不尽な指導をしない。

③地域の誇り・小学生の憧れになることを目指す。

④ルールは窮屈なものではなく、最終的に自分(たち)を守ってくれるものである。

誠意ある対応が、信頼関係の基盤となります。



あいさつランジャー(生徒集会)

## 連携による多角的な支援体制の構築

「未来の学校「夢」プロジェクト」モデル校として勤務時間の増えたスクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーが、毎週1時間、管理職・生徒指導主事・各学年担当者・養護教諭・生活相談員などで行う「生徒指導委員会」に参加しています。

## 情報共有がカギ

セキユリティーに配慮した共有フォルダ内で情報を管理し、全職員が最新の情報を得られます。正確な情報共有が、迅速かつ適確な初動につながり、それは、所属学年の枠を越えていきます。



生徒指導委員会の様子

## 風通しの良い職員集団に!

各学年の生徒指導は、ミドルリーダーを中心に情報を集め、具体的な指導のマネジメントを行っています。



「チーム清中」運動部

ミドルリーダーが「つなぐ」役割を担い、年齢や所属学年に関係なく、各職員が個性を発揮できる風通しの良い職員集団だからこそ、互いに情報をオープンにできます。

多岐にわたる問題の芽が小さなうちに、多角的な支援体制を構築し、対応することが出来ます。

## 愛情を持った生徒指導

全ての生徒を大切に指導は、生徒たちが安心して学校生活を送る上で欠かせません。また、近過ぎず遠過ぎず、上過ぎず下過ぎない「絶妙な距離感」で、愛情を持って生徒と関わり続けることは、生徒指導上、大きな意義があると考えます。

## 「できること」 「おもてなし」

「できること」  
いつも限られた職員が問題に対応するのは、安定した学校とは言えません。今後も「清中生」と共に高め合える職員集団、「チーム清中」であり続けたいと思います。

「おもてなし」  
文化祭の出し物を考える中、生徒たちの「できること」「興味のあること」を生かした出し物ができないかと考えました。

実践NOTE 414

# 「できること」 「おもてなし」

東部特別支援学校 教諭 鈴木 泰洋

本校は伊豆の国市にある肢体不自由を主障害とする児童生徒の特別支援学校です。

本校は平成28年度に創立50周年を迎えた旧校舎から、今年9月に新校舎へ学びの場を移し、新たなスタートを切りました。

私は昨年度から高等部で重度重複障害を抱える生徒たちのグループ(自立コース)を担当しています。今回は、この自立コースの生徒たちと新校舎での初めての文化祭で、お客さまにおもてなしをするまでの活動を紹介します。

「興味のあること」としては「香り」です。昨年度から生活単元学習を中心に、嗅覚にアプローチした「香り」の学習を行ってきました。生徒たちの笑顔が多く見られたため、今年度も「香り」の要素を多く含む学習を行っていきます。



筆者

この2つの視点を取り入れ、文化祭ではお茶を入れて香りを楽しみながら、お客さまにおもてなしをするカフェを行うこととしました。

## 「香り」の学習から「おもてなし」へ

香りの学習として、今年度は「アロマセラピストになろう」という単元を設定して、さまざまな花やハーブの香りに触れる機会を設けました。

2学期には外部講師としてアロマの専門家呼んで足浴を体験しました。さまざまな香り体験から、生徒の反応が良かった紅茶やラベンダー、ローズをお茶にして香りを楽しむ、学習活動の中で生徒たちのできることを模索化することにしました。

授業では自分の役割を繰り返し練習して、コース以外の先生や他学部の生徒にお茶を入れて「おもてなし」をする学習を行いました。カフェの名前は別の授業で「不思議な国のアリス」を題材に学習していたことから「アリスカフェ」としました。

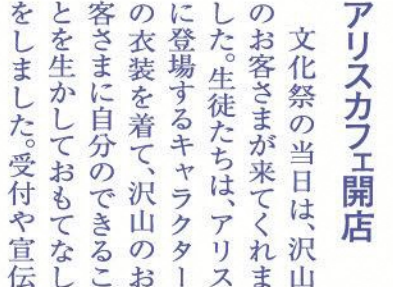
多くの人と関わることでできた今回の文化祭では、生徒たちの「できる」場面を多く見ることができました。大勢のお客さまへの対応は生徒の集中の持続時間を考えると難しいものですが、生徒の実態に合わせて、個々のペースで役割が果たせるような支援を工夫することで、カフェの運営が可能となりました。



おもてなしの様子

## アリスカフェ開店

文化祭の当日は、沢山のお客さまが来てくれました。生徒たちは、アリスに登場するキャラクターの衣装を着て、沢山のお客さまに自分のできることを生かしておもてなしをしました。受付や宣伝



アリスカフェ当日

を担当した生徒たちも音声スイッチを利用してお茶会へお客さんを集めました。



スイッチを押すと音声の流れ招待券を渡します

## 「劇場は世界を見る窓」

SPACでは劇場を広義の教育の場と捉え、中高生向けのさまざまな事業を行っています。

毎年秋から春にかけて静岡芸術劇場で上演する作品では、平日に県内中高生を対象とした招待公演「中高生鑑賞事業スペースシップげきとも」を実施し、約14,000人(2017年度)の生徒が鑑賞しています。

また俳優が学校の演劇部に訪問し特別指導を行う「演劇出前塾」や、体育の授業でコンテンポラリーダンスを体験する「ダンスの種プロジェクト」もスタート。

他にも俳優の講師派遣など、要望に応じて柔軟に対応していますので、お気軽にお問い合わせください。

問(公財)静岡県舞台芸術センター (SPAC)  
054(203)5730



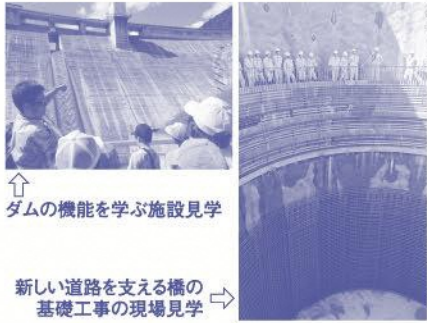
静岡聴覚特別支援学校での「ダンスの種プロジェクト」の様子

技芸を磨く実学  
DOBO CLUB  
「静岡どぼくらぶ」講座の募集!  
～小学校から高校まで、各校からの依頼を募集します～  
土木 LOVE

技芸を磨く実学として、土木の重要性や仕事としてのやりがいを伝える「静岡どぼくらぶ」講座に応募してみませんか?講座には、「建設現場体感見学会」と「出前講座」の2種類があります。

**建設現場体感見学会**  
各地域の工事現場やインフラ施設見学

最寄りの場所から大規模な工事現場まで、海、山、川、道路などさまざまな工事現場の見学を提案します。



**出前講座**  
地域を支える社会インフラを学ぶ

県・市町の技術職員や県内建設業者等が土木の仕事内容や社会的意義、やりがいを伝えます。ICT(ドローン・レーザー)の実演など最先端の土木業界も紹介します。



**「静岡どぼくらぶ」講座の申し込みについて**

- 募集期間 2019年5月22日(水)まで
- 開講期間 2019年6月末～2020年3月末まで
- 応募依頼 下記QRコードから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記載の上、下記お問い合わせ先までメール又は郵送でお送りください。
- その他 現場見学会は半日又は1日、出前講座は45分から実施できます。現場見学会の移動費用(バス代)は負担できる場合があります。講座の講師料は不要です。  
※応募数が多い場合や、他の業務等で希望日に対応できない場合は調整させていただきます



**これまでの開講実績(H30.4～)**

<p>●小学校</p> <p>富士宮市立上井出小学校 (6年生 12人)</p> <p>静岡市立賤機小学校 (6年生 104人)</p> <p>掛川市立横須賀小学校 (6年生 67人)</p> <p>掛川市立中央小学校 (5年生 109人)</p> <p>磐田市立東部小学校 (6年生 120人)</p> <p>●中学校</p> <p>掛川市立北中学校 (2年生 179人)</p>	<p>●高等学校</p> <p>沼津工業高校 (1年生)</p> <p>静岡農業高校 (2年生)</p> <p>科学技術高校 (7人)</p> <p>藤枝東高校 (2年生)</p> <p>島田工業高校 (2年生39人)</p> <p>磐田農業高校 (2年生)</p> <p>静岡大成高校 (2年生10人)</p>
---	--

問 建設業課  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
TEL 054(221)3057  
Eメール kensetsugyou@pref.shizuoka.lg.jp

**インターネットに潜む危険性から青少年たちを守ろう**  
静岡県青少年環境整備条例の一部改正

スマートフォン等の急速な普及により、青少年を取り巻くインターネット環境が大きく変化している中、青少年がインターネット上の有害な情報に触れることで事件やトラブルに巻き込まれる危険性が増加しています。

このためフィルタリングの利用の促進を図り、青少年が安全で安心してインターネットを利用できる環境を整備するための条例改正を行いました。(2月1日施行)

☆ 保護者の義務 ☆

- ◆保護者はフィルタリング有効化措置(フィルタリングソフトウェアのインストール等)が講ぜられたスマートフォンなどを青少年に使用させるように努めなければなりません。
- ◆保護者がフィルタリング有効化措置を希望しない時は、その理由を記載した書面(電磁的記録を含む)を事業者等に提出しなければなりません。

☆ 事業者等(契約代理店等を含む)の義務 ☆

- ◆事業者等は、契約する際に、フィルタリング等の必要性や内容、インターネットを不適切に利用することにより犯罪に巻き込まれるおそれがあることなどを説明するとともに、同内容を記載した説明書(電磁的記録を含む)を交付しなければなりません。
- ◆事業者等は、保護者がフィルタリング有効化措置の不要申出時に提出した書面を契約が終了する日又は青少年が18歳に達する日のいずれか早い日までの間、同書面を保存しなければなりません。

**保護者の理解が重要**

青少年を有害情報から守るためには、保護者の理解が必要です。保護者に対しフィルタリングの普及について周知していただくようご協力をお願いします。なお、各校へチラシを配付する予定ですので、ご活用ください。

【社会教育課】

**子どもが主体的に考え、議論する道徳の授業を目指して**

「夢や希望をもち、共によりよく生きる子の育成～物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方を見つめる～」これは、平成29・30年度の道徳教育研究指定校である富士南中学校、富士南小学校、富士第二小学校3校合同の研究主題です。3校では、この研究主題を基に「ねらいの明確化」「発問の吟味」「自己を見つめる時間の充実」を「特別の教科 道徳」の授業づくりの視点とし、授業実践を積み重ねてきました。

**小学校2年生、教材「公園の鬼ごっこ」**

授業のねらい:「相手のことを考えて、優しくするとはどういうことなのかを考えるを通して、親切にしようとする心情を高める」

「ゆうちゃんは、みんなのように走れないから、しんじたちは、わざとタッチしないように手加減したんだ」

授業の冒頭、足の不自由な幼稚園児のゆうた(ゆうちゃん)と一緒に鬼ごっこをする、主人公しんじたちの関わりについて発言していききました。その後、子どもたちは、「しんじたちは1回目は手加減した。でもゆうちゃんは2回目の方が鬼になって楽しくなった」と、1回目と2回目の鬼ごっこを比べ始めます。子どもの考えにズレが生じたと感じた授業者は「手加減してもらったのに、ゆうちゃんは楽しくなかった。手加減されなかったら楽しくなった。手加減することって優しさなの?」と、問い掛けました。

「手加減は、優しさだと思う。本気でやると走れないからかわいそう」など、ゆうちゃんの障害や年齢を考慮して、手加減することが優しさだという発言が何人かの子どもから出されました。しかし、ある子どもから、「手加減することは、優しさじゃない。本気で遊ぶと楽しくなる」という意見が出されると、次のように発言が続きました。

「優しさだと思うけど、ゆうちゃんは鬼になってみたいと思ったんだよ」「ゆうちゃんにとっての優しさは本気で遊ぶこと」「自分ではいいことをしているって思っても、相手がつまらないって思ったら優しさじゃなくなる」

子どもたちは、自分の考えを自分の言葉で他者に伝え、人に優しくするとはどういうことなのかを議論していききました。その議論の中で「困っている人にすぐに手を差し伸べることだけが優しさではない」「優しいと感じることは、人それぞれなんだ」など、自らの優しさの見方を再構成していききました。この再構成が、ねらいである「親切にしようとする心情の高まり」へとつながっていくのです。



**(授業後の振り返り)**

- ・○○さんの意見は、私が考えていなかったこと。ああそうだったと思った。
- ・優しさは自分が決めることじゃなくて、された人が決めることだと思った。
- ・手加減は、うれしいときとうれしくないときがある。
- ・ぼくだったら、手加減をした方がいい。
- ・私が小さい子に手加減した時は、うれしそうだったけど、人それぞれだな。

**子どもの姿が研究の成果に**

それぞれの学校の授業では、友達の考えと自分の考えとを比較しながら聞くことによって、自分の考えを再構成する子どもの姿が多く見られました。「特別の教科 道徳」の授業では、このような学びを通して、子どもが、自らよりよく生きる力を蓄えていきます。この子どもの姿こそが、3校の取り組みの成果です。

【静岡教育事務所】

**高校生による和の給食コンテストを実施しました!**

高校生の和食への関心を高め、地場産品を利用した学校給食を小学生に提供することを目的に、高校生による和の給食コンテストを実施しました。

本年度は、43校から845点の応募がありました。県内7地域の農林事務所や学校給食栄養士やふじのくに食の都づくり仕事人等が審査を行い、それぞれ最優秀賞1点、優秀賞2～3点を決定しました。

最優秀賞受賞者の高校名	メニュー名
静岡県立稲取高等学校	サッパリ、スッキリ、キリッとフード
沼津市立沼津高等学校	秋感じる彩り給食
静岡県富士見高等学校	スタミナ給食
静岡県立静岡農業高等学校	あっさりメニュー
静岡県立榛原高等学校	具たくさん栄養たっぷり給食
静岡県立小笠高等学校	究極のアレンジ給食～地域の食材を使って～
静岡県立浜松大平台高等学校	地産地消で浜松「ほっこり」給食

これらの作品は、学校給食栄養士らによる検討会を踏まえて、給食に提供できるようにアレンジし、一部の地域の小学校の給食メニューとして実際に提供されます。



**【お知らせ】**

平成31年2月23日、24日に沼津市のプラサヴェルデで開催される「ふじのくに食と花の都の祭典」において、最優秀賞受賞作品の展示と、受賞者による取組発表を行います。ぜひ、足をお運びください。

【経済産業部 地域農業課】

# 総合教育センター **不登校の「未然防止」「早期発見・早期対応」に向けて 新規の希望研修を開催します!!**

平成29年度の県内小中学校  
不登校児童生徒は**5,047人**(前年度比**441人**増)  
不登校の増加と長期化は、依然として大きな課題です。

教育相談課は、不登校児童生徒を支援するために、子どもの状態を的確にアセスメント(A)し、支援をプランニング(P)する「A-Pシート」を活用したケース会議を提案しています。  
しかし、不登校の減少のためには、このような問題解決的な対応と同時に、子どもを取り巻く環境を整えながら「未然防止」「早期発見・早期対応」に取り組む必要があります。そこで、教員の「**観察する力**」の向上に着目しました。  
早い段階で子どものSOSサインに気付くことができれば、深刻な状況に陥る前に支援が可能になります。

## 不登校の予防と対策

- 0次予防 学校教育の質の向上 ~魅力的な学校づくり~**  
子どもたちの居場所づくりや絆づくり  
分かる授業・多様な生き方や価値観の認め合いなど
- 1次予防 「未然防止」**  
児童生徒理解のために教員が「観察する力」を高める
- 2次予防 「早期発見・早期対応」** **注目!**  
トラブルや個人が抱える課題への気付き  
子どもの発達傾向と特徴を理解した支援や対応
- 「不登校支援対応」**  
「A-Pシート」を活用し、本人の強みを意識したチーム支援や関係機関との連携「A-Pシート」を活用した支援 など

## NEW 7月に新規希望研修開催!

これまでの不登校の事例から、子どもの心に何が起こっていたかを考え話し合うことで「未然防止」「早期発見・早期対応」への意識を向上させ、「観察する力」を高めることをねらった「**研修ワークシート**」を作成しました。  
新たな希望研修は、「研修ワークシート」を活用しながら、不登校を未然に防いだり、早期に気付いて対応したりするための「観察する力」を先生方と一緒に高めていくことをねらいとしています。  
**学校等支援研修も受け付けています!**  
【総合教育センター教育相談課】

# 地域と協働した地域連携超越学校です!!

## 富士宮市立稲子小学校

今回は富士宮市立稲子小学校を紹介します。稲子小学校は児童15人、教職員8人の小規模校です。市の定住促進事業の成果もあり、平成24年度には児童数5人でしたが、現在は15人となりました。小学校の教育活動は地域振興の軸でもあり、互いに必要不可欠な存在です。また静岡大学の中山間地域振興の研究実践学習により静岡大学生とも、密接に関わっています。地域等と協働し、常に共に歩む稲子小学校に注目です。

### 稲子小学校の合同運動会

多くの小学校でも保護者が参加する競技などがありますが、稲子小学校では運動会の企画、運営から地域の方が関わります。実行委員会には区長、老人会などの地域の方と、稲子小学校の職員が入り、運動会の計画を立てます。当日も地域の方や保護者、消防団のラッパ隊、静大生と一緒に参加するプログラムとなっています。学校の運動会の枠を超え、地域をつなぎ、地域の核として行われる稲子地区合同運動会です。



つい大人も本気になる

### 昭和53年から続く伝統 地域と協働して作るカレンダー

稲子小学校の伝統である「稲子カレンダー」は、一枚一枚版画の手作りで、稲子小の児童、職員、地域、保護者、静大生と協働し、毎年製作しています。刷った版画を体育館一面に並べて乾かし、組み上げます。毎年お世話になった方に感謝の気持ちを込めてお届けしています。今年は120部作製することができました。



体育館に並べられた手作りカレンダー

### 教育資源を生かす

地域の方が1日先生となる取り組みや子どもたちが学習成果を地域の方に発表し感想を求める「フェスタ稲子」など、さまざまな取り組みが行われています。そのどれもが保護者、地域等と協働し、子どもたちを育てています。小規模だからこそ、どの取り組みみでも、常にロールモデルとなる大人と身近に接することができ、子どもたちはさまざまな力を身に付けています。保護者、地域等と子どもたちが共に学び合う学校です。



児童、職員、保護者と一緒に

**取材メモ** 学校は東西を山に囲まれており、敷地にまたがる樹木の処理が大変そうでしたが、それも保護者や地域の方がすぐに対応してくれるとのことでした。当日は地元の農家さんの畑を借りて育てたさつま芋を焼き芋にして子どもたちと職員で食べ、お腹を満ち笑顔の中で食事が行われていました。地域等と協働した温かい学校の様子の一部を拝見できました。限定品の稲子カレンダーを頂き、県庁に掲示しています。

【教育政策課】

# 学び続ける教職員へ ~参加者募集中~

※申込方法は、  
下記問い合わせ先まで要連絡

## 観音山ハイキング ~「富士山の日」イベント~

「富士山の日」に、観音山から「富士山」を望むハイキングに出掛けませんか。体力やメンバーに合わせてコースを選択できます。観音山にゆかりのある、浜松市のマスコット「直虎ちゃん」がゲスト出演します!

- 実施日 平成31年2月23日(土) (受付9:30~10:00)
- 会場 静岡県立観音山少年自然の家
- 定員 なし(事前申込不要)
- 費用 無料
- 問い合わせ先 静岡県立観音山少年自然の家 TEL053(545)0111

## 平成30年度「富士山の日」歴史講演会 「静岡の農耕文化の形成~登呂遺跡形成への道のり~」

弥生時代は登呂遺跡に代表されるように稲作農耕文化の時代と考えられています。しかし、弥生時代の静岡において農耕は、いつ、どのように始まり、どのような発展を遂げたのでしょうか。  
今回の講演会では、近年明らかになってきた畑作農耕の在り方も検討して、弥生時代の静岡における農耕文化形成の全容に迫ります。

- 日時 平成31年2月16日(土) 14:00~16:00(受付13:30~)
- 会場 蒲原生涯学習交流館ホール(静岡市清水区蒲原新田1-21-1)
- 講師 篠原 和 氏 (静岡大学人文社会科学部教授)
- 定員 250人(事前申込不要、当日受付順)
- 問い合わせ先 静岡県埋蔵文化財センター TEL054(385)5500
- HP <http://www.smaibun.jp/>

# 地元企業認知 × 関心向上プログラム **浜松・夢★企業・検定**



- 30点以上コース**  
図書カード 3,000円分 X30名様
- 50点以上コース**  
Amazonギフト券 5,000円分 X30名様
- 100点以上コース**  
JTB旅行券 50,000円分 X3名様

## クイズ&会社見学で就活研究して豪華景品をもらっちゃおう!

**Research (クイズ)コース** **55** 全問正解ポイント

浜松市内の優良企業55社に関するクイズにチャレンジ!  
企業のホームページから答えを探して、4択クイズに答えると1問正解ごとに1ポイント。

実施期間 2018年11月23日(金) ~2019年2月22日(金)

何回でもチャレンジ可!

今すぐ、スマートフォンでクイズに答えよう! ▶▶▶

**Action (会社見学)コース** **50** 1社見学ポイント

厳選された37社の中から、見たい! 知りたい! 興味ある! 会社をチョイス!  
1社会社見学すると50点! 2社見学で100点!

実施期間 2018年12月下旬 ~2019年2月下旬

何社でも訪問可!

今すぐ、スマートフォンで会社見学に申し込みよう! ▶▶▶

お問い合わせ 浜松商工会議所 人材支援室 〒432-8036 静岡県浜松市中区東伊場2-7-1 TEL:053-452-2861 担当:鈴木